

3月番組表

Uda-ch
うだチャン 11CH

時	番組内容
6	まちの話題 ホットニュース
7	宇陀市政なう お知らせ（静止画）
8	お知らせ（音声付き静止画） からだほぐしストレッチ／お天気カメラ
9	まちの話題 ホットニュース
10	宇陀市政なう お知らせ（静止画）
11	お知らせ（音声付き静止画） うきうきダンス／お天気カメラ
0	まちの話題 ホットニュース
1	宇陀市政なう お知らせ（静止画）
2	お知らせ（音声付き静止画） ウェルネスうだ体操
3	お知らせ（静止画）
4	いきいき歯ッピー体操／お天気カメラ
5	お知らせ（静止画） お知らせ（音声付き静止画）
6	まちの話題 ホットニュース
7	宇陀市政なう お知らせ（静止画）
8	うきうきダンス ウェルネスうだ体操
9	まちの話題 ホットニュース
10	宇陀市政なう お知らせ（静止画）
11	まちの話題 ホットニュース
0	宇陀市政なう お知らせ（静止画）

動きまちの
令和3年2月1日現在
※（ ）内は前月比

総数	29,175人 (-48)
男	13,969人 (-41)
女	15,206人 (-7)
世帯数	12,911世帯 (-3)

自主放送スタジオ（☎／IP ☎ 82・2497）
※番組内容および、放送時間は予告なく変更される場合があります。ご了承ください。

番組内容	1日～10日	11日～20日	21日～末日
ホットニュース	○YouTube（YouTube）再生ランキング上位再放送	○YouTube（YouTube）再生ランキング上位再放送	○春季火災予防防火パレード出発式 ○宇陀市内の桜（再放送）
宇陀市政なう	市の取り組みや行政情報		
	野菜たっぷりクッキング：春野菜のケチャップ煮 ○手話への扉 第1回	○図書館 今月のイチオシ ○手話への扉 第2回	○うだしなかよし献立 ○UDA UDA ENGLISH ○手話への扉 第3回
まちの話題	○初えびす ○伊勢本街道 雛めぐり（再放送）	○宇陀化成工業株式会社訪問 ○大和富士登山大会	○鳥見山公園 桜記念植樹 ○おひなさまを作ろう

※3月1日より新番組「手話への扉（全12回）」がスタート。
ぜひこの機会に手話について学んでみましょう！
※放送内容によっては、終了時間が早くなる場合がありますが、次の番組開始までお知らせ（静止画）が放送されます。

Hello! my friends
From: ベス (大宇陀中・菟田野中)

Hello everyone!
Spring has finally come! Did you enjoy the plum blossom?
I think I like plum blossom more than cherry blossom. I like the dark pink color of plum blossom. How about you?
Now the days are warmer, we can start to plant some seeds. Usually I grow some flowers but this year I want to try to grow some vegetables like tomatoes and cucumber.

皆さんこんにちは。
春がやっと来ましたね。梅の花を楽しんでいますか？私は桜より梅の方が好きです。梅の濃い目のピンクが好きです。皆さんはどうでしょう？
暖くなった今は、種を撒き始める頃ですね。私はいつも花を育てていますが、今年はトマトやキュウリなど野菜を育ててみたいと思います。

まだまだ寒い日が続きますが、花のつぼみも膨らみ始め、ようやく春の訪れを感じるようになってきました。▼3月3日は桃の節句、ひな祭りですね。我が家にもひな人形があるのですが、娘が大きくなってからは、出るのが面倒になり、飾ることも少なくなりました。しかし、今年は数年ぶりに押入れの奥から引っ張り出して飾ることに。やはり、家の中が華やかになります。▼何でも、桃の花は長寿をもたらしたり、魔除けになると言われており、ひな祭りは人形に厄を引き受けてもらうための行事だったとの説もあるようです。可愛い人形に、今の厄厄を払ってもらおうようお願いながら白酒でもいただきます。

ハッピーと〜
ウッピー編集員が、時どきの想いを綴ります



宇陀市にもウィルス感染された方々や、医療従事者をはじめとする感染のリスクを顧みず、私たちの暮らしを支えてくれている方々がいます。みんなが、それぞれの暮らしの場で、「ただいま」「おかえり」と言い合えるあたたかいまち宇陀市でありたいと思います。

济対策も大事です。でも、もうひとつ忘れてはならないことは、たとえウィルスに感染してしまっても、笑顔の暮らしができる地域づくりです。感染してしまっても、「ただいま」「おかえり」と言い合えるまちなら、安心して検査も受けることができ、感染拡大を防ぐ事ができます。

シトラスリボンプロジェクトとは、コロナ禍で生まれた差別、偏見を耳にした愛媛県の有志がつくったプロジェクトで、愛媛特産の柑橘にちなみ、シトラス色のリボンや専用ロゴを身につけ、新型コロナウイルスに感染されている方やすでに回復している方家族、医療従事者などへの差別をなくし、それぞれの暮らしの場所で「ただいま」「おかえり」の気持ちを広げ、誰もが笑顔で暮らしやすい社会を目指す活動です。シトラスリボンのそれぞれの輪は、「地域」「家庭」「職場または学校」を表現しています。

当たり前と思っていた「普段の暮らし」を揺さぶっている新型コロナウイルス感染症。今や、どこにいても何をしていても、いつだって誰だって感染のリスクはゼロではありません。ウィルス感染拡大防止は、もちろん大事です。経

権者コーナー
シトラスリボンプロジェクト
「優しさの輪を
つなげていこう」

文・北畠 俊（文化財課）

くつか出土されました。宇陀松山城の歴代城主の中で酢漿草文を家紋として使用したのは、秀種のみです。このことから宇陀松山城の近世城郭の整備が秀種によって行われた可能性が非常に高いということが分かりました。

秀種は、慶長15（1600）年の関ヶ原合戦において西軍に与したため、宇陀の領地を没収されます。その後は、加賀藩二代藩主の前田利常の家臣として取り立てられます。

秀種は、宇陀郡にいた期間は8年間という短いものでしたが、宇陀松山城の整備をしたということは大きな業績ではないでしょうか。



秋山城を劇的改造？
今回は、中世のお城であった秋山城を近世のお城に改修した人物、多賀秀種を見ていきたいと思っています。

秀種は、近江国（滋賀県）の武士である堀家の次男として生まれ、早くから近江国の武士である多賀氏の婿養子になりました。天正10（1582）年の本能寺の変以後は、兄の堀秀政の家臣として仕えました。兄の死後は、豊臣秀吉・秀長に仕え文禄元（1592）年に宇陀郡2万石を領することになります。

宇陀郡に入学し、まず着手したのはお城の整備をしたと考えられています。具体的にお城の整備とは、石垣を構築、礎石建物（御殿や天守）の建築など今の姫路城のような一般的なイメージのお城へ整備することを言います。これは過去の発掘調査で裏付けされています。城の中心部である天守郭の周辺や、城の大手にあたる南西虎口から酢漿草文の家紋鬼瓦がい

宇陀を駆けた人々
多賀秀種 篇1
36